

第36回ニッサングリーンカップ 競技規則(ユニホーム・アンダーウェア着用)の弾力的な運用 図解 (別紙1)



競技規則に則る場合



弾力的な運用(ユニホームの着替えが必要な場合)



- アンダーの色が正・副どちらにも対応していません。
- ユニフォームに関係なく、アンダーの色が何でも良いということではありません。

競技規則(ユニフォーム)の弾力的な運用

アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの着用について、セカンドユニフォームの使用の際に、それぞれシャツの袖の主たる色またはショーツの主たる色と同色でない場合であっても、チームで統一された色である場合には出場を認める。

◎ユニフォームが同色の場合、片方のチームがサブユニフォームに変えますが、その際にアンダーは変えなくても良いということです。

◎本大会が冬季開催であり、4種委員会主管大会であること1日に複数試合があり女子選手も参加する大会であることから「着替える環境が整っていない」等を総合的に判断し、アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの着用について弾力的な運用を認めることとなりました。